

学校だより



福島県立大笹生支援学校
NO.1 令和6年5月8日

校長あいさつ



寒暖の差が激しい4月の始まりでしたが、令和6年度のスタートは桜も開花し、はれはれとした子どもたちの笑顔が印象的でした。

日頃より、父母と教師の会、後援会、大笹生学園の皆様や地域及び関係機関の皆様の御協力と御支援に改めて感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は5類へと移行し、学校の教育活動は、通常通りに戻りました。

元気に活動する子どもたちの様子からは、今までの約4年間を忘れさせてくれます。改めて学校が機能していることのうれしさを子どもたちと共に感じました。

さて本校では今年度、新入生小学部14名、中学部9名、高等部41名を迎え、全校生218名のスタートとなりました。それぞれの学部での学習は、将来の自立と社会参加に向けての大切な学びです。学びをとおして一人一人が輝ける1年にしていきます。

さらに本県の特別支援教育の理念としてあります「地域で共に学び、共に生きる教育」を推進していくためにセンター的機能としての役割を果たし、そして教職員一丸となって子どもたちの成長のために取り組んでいきます。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

校長 西牧 辰典

入学式

4月8日(月)に小・中・高等部の始業式ならびに入学式が行われました。会場には在校生も参加し、喜びが満ちた式となりました。入学式では、新入生たちが新しい制服に身を包み、初々しい姿で入場する様子が見られました。「新入生誓いのことば」では、中学部は渡邊柚稀さんが、高等部は鈴木璃久さんがそれぞれこれからの学校生活への期待を胸に堂々と言葉を述べていました。校歌斉唱では、体育館に児童生徒の歌声が響き渡り、大笹生支援学校学校の明るい未来が見えてくるようでした。

参加した児童生たちは進級・入学の喜びや期待に胸を膨ませ、明日からの学校生活を楽しみにしているようでした。



(学校だよりは HP からでもご覧いただけます。QR コード





地域支援センターささっこ



「地域支援センターささっこ」をご存じですか。ささっこは南校舎1階玄関の正面にあり、どなたでも利用することができます。

相談は無料です。秘密は厳守します。

- お子さんの発達や養育に関する相談
- 幼稚園、保育所、小・中学校、高等学校等の先生方への支援
- 特別支援教育に関する情報提供
- ご希望に応じた学校内のご案内

特別支援教育アドバイザーや教育支援部の教員が相談に応じます。ぜひお気軽にお立ち寄りください。



学びの変革の推進

「カリキュラム・マネジメント」の推進について

「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」この3つ柱は、学校で学んだことを社会に出てから生かすために必要な力をバランスよく育めるように整理されたものです。本校では今年度から「個別の指導計画」において、この3つの柱で目標を立てて実践し、その様子を保護者の皆様にお知らせします。また、この一人一人の評価を学校全体の教育の計画の改善にも生かし、学校教育目標達成に向けてよりよい教育活動を行えるよう努めていきたいと思ひます。

キャリア教育の充実

「発達段階や実年齢に応じたキャリア教育の推進」について
テーマ「キャリアパスポートを活用した主体的に進路を考える力の育成」

今年度から、児童生徒一人一人にキャリアパスポートを作成します。キャリアパスポートは、児童生徒が自分の夢を明確にし、実現するために必要な力について教師と一緒に考えたり、頑張ったことを振り返ったりする際に使用します。学期末に、できるようになったことを文章で書いたり、活動の様子を写真を貼ったりします。児童生徒の主体的な学びを積み重ね、将来の進路実現につながるよう取り組んでいきたいと思ひます。

